
Ⅲ. 対処すべき課題と取り組み

対処すべき課題

鉄道事業における安全性と利便性の向上

沿線価値の向上

グループ事業競争力の強化

経営体制の整備・強化

1. 鉄道事業における安全性と利便性の向上

<さらなる安全性の向上>

- 立体交差化の推進
- 自動列車制御装置（ATC）の導入
- 駅施設・高架橋などの保安度向上
- 総合高速検測車の導入
- 鉄道教習所改修による教育施設の充実
- 自然災害への対応強化（気象情報システムの増強 等）
- 自動体外式除細動器（AED）の整備

<バリアフリー化・サービスの向上>

- バリアフリー化の推進（自由通路も備えた橋上駅舎化 等）
- サービスの向上（新型ベンチの設置、ホーム待合室の設置 等）

<環境対策（省エネルギー化の推進）>

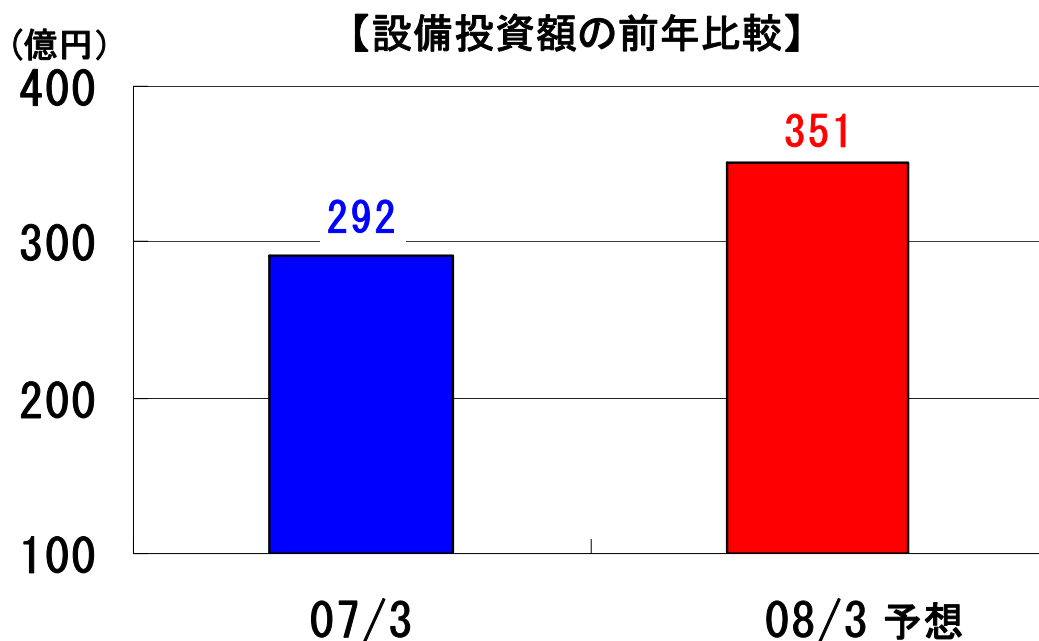
- 車両の省エネルギー化
- ホーム駅名看板の省電力化

鉄道事業における安全性と利便性の向上

(鉄道事業設備投資)

(単位：億円)

項目	2007/3	2008/3予想	増減	増減率 (%)
安全性向上	190	274	84	44
バリアフリー化、サービス向上	91	66	△ 25	△ 27
環境対策等	11	10	△ 0	△ 1
計	292	351	58	20



主な安全性向上投資

- ・ 調布駅付近連続立体交差事業
- ・ 自動列車制御装置 (ATC) 導入
- ・ 地下駅火災対策
- ・ 構造物耐震性向上

鉄道事業における安全性と利便性の向上

➤ 立体交差化の推進

○ 調布駅付近連続立体交差事業

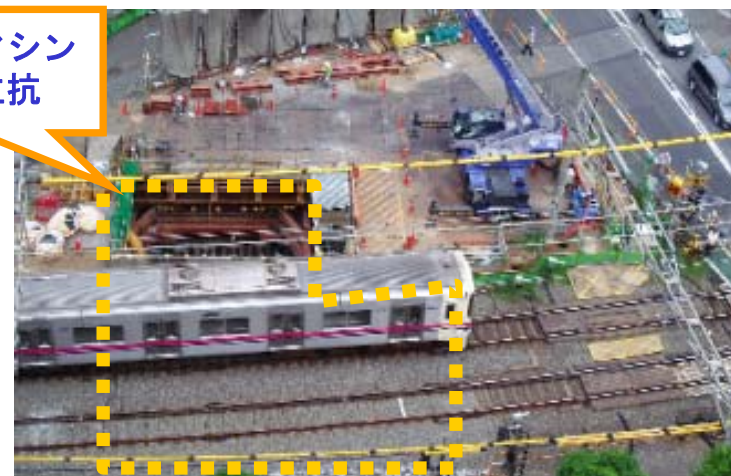
- ・ 京王線 柴崎駅～西調布駅間 約 2.8km、相模原線 調布駅～京王多摩川駅間 約 0.9kmを地下化し、18ヶ所の踏切を廃止
- ・ 2012年度の完成を目指す

(進捗状況)

線路下にトンネルを構築するための準備の推進

- ・ シールドマシンの発進立坑の掘削・線路の仮受け
- ・ 調布駅仮橋上駅舎化に着手

シールドマシンの発進立坑



<調布駅付近連続立体交差事業>

- ・ 調布駅仮橋上駅舎化の現況 (写真左)
- ・ シールドマシンの発進立坑の掘削工事の現況 (写真右上)
- ・ 製作予定のものと同型のシールドマシン (写真右下)



鉄道事業における安全性と利便性の向上

▶ 自動列車制御装置（ATC）の導入

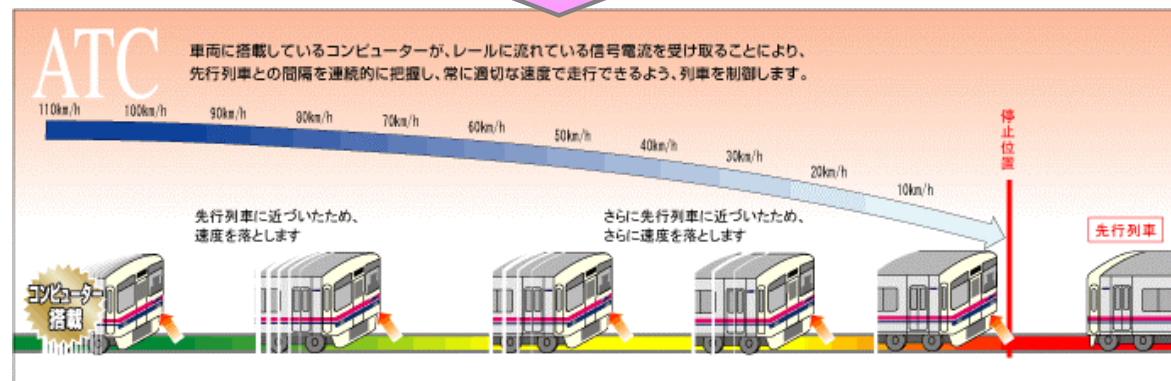
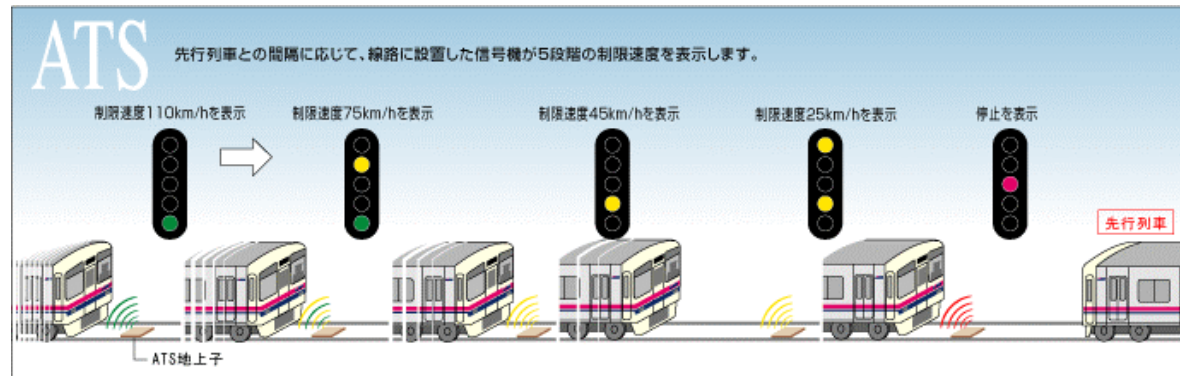
- ・ 現在の自動列車停止装置（ATS）よりさらに安全性の高い信号システムを導入
- ・ 京王線・井の頭線ともに2010年度の完成を目指す

(進捗状況)

国土交通大臣への認可申請

地上装置設置のための準備工事

＜自動列車制御装置（ATC）＞
車両に搭載しているコンピューターがレールに流れている信号電流を受け取ることにより、**先行列車との間隔を連続的に把握し、常に適切な速度で走行できる**よう列車を制御する装置



鉄道事業における安全性と利便性の向上

➤ 自然災害への対応強化

○ 気象情報システムの増強 (2007年10月より使用開始)

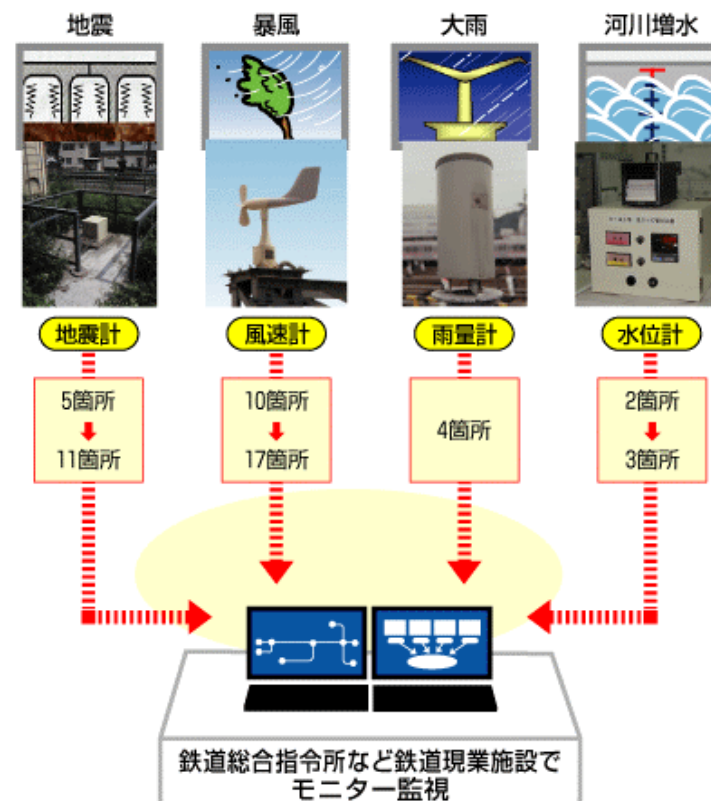
自然災害に早期に対応するため、地震計・風速計
雨量計・水位計を増設するとともに、観測データ
を鉄道総合指令所などで一元管理できるシステム
を導入

○ 早期地震警報システムの導入

(2007年10月より使用開始)

地震の初期微動（P波）を観測し、その後に来る
大きな揺れ（S波）の規模や到達時間を事前に知
らせる気象庁の「緊急地震速報」を活用した早期
地震警報システムを導入

- * 「緊急地震速報」を受信すると自動的に全列車の乗務員に無線で警報を送り、乗務員が安全な場所に列車を停止させます。



鉄道事業における安全性と利便性の向上

▶ バリアフリー化の推進

○ 橋上駅舎化

- ・ エレベーター・エスカレーターや南北の行き来ができる自由通路を備えた橋上駅舎への改良工事

(進捗状況)

西永福駅：人工地盤の設置工事（2007年度末完成予定）

桜上水駅：鉄骨架設工事の推進（2008年度完成予定）

原則として
2010年度までに
全駅の段差解消を
はかります。



《西永福駅》工事現況（写真右上）
完成予想図（写真右下）
《桜上水駅》工事現況（写真左）

鉄道事業における安全性と利便性の向上

▶ バリアフリー化の推進・車両の省エネルギー化

- ・ エネルギー効率の良いVVVFインバータ制御装置※
や次の停車駅などを液晶画面で案内する車内表示器、
ドアの開閉を音でお知らせするドアチャイムを搭載
した京王線9000系車両を30両新造
- ・ 既存車両の京王線7000系についてもVVVFインバー
タ制御装置への改造を28両で実施

2010年度までに、全車両のバリアフリー化、
省エネルギー化の完了を目指します。

※ <VVVFインバータ制御装置>

架線に流れる直流を交流に変換し、列車の加速力や速度に応じて
電圧や周波数を変化させながら交流モーターを動かす装置



9000系車両（写真上）

液晶画面の案内表示器（写真下）

鉄道事業における安全性と利便性の向上

- 鉄道教習所の改修による教育施設の充実
 - ・ 実際の現場と同様の設備を用いて知識や技能を習得するための施設を充実
 - ・ それらを活用した新たなプログラムによる社員教育を開始



- ・ ホーム訓練室（写真左）
- ・ 駅業務訓練室（写真右上）
- ・ C A I 教室（写真中央）
- ・ 信号訓練室（写真右下）

鉄道事業における安全性と利便性の向上

➤ 自動体外式除細動器（AED）の整備

- ・ 京王線・井の頭線69駅全てに自動体外式除細動器（AED）の整備を完了（2007年5月）

➤ サービスの向上（新型ベンチの設置）

- ・ 座面の高さや形状が異なる新型ベンチを導入するとともに、ベンチ数を増加（今後も順次設置予定）



<新型ベンチ>

- ・ 手前から「通常型」「高座型」
- ・ 立ち上がる際などにご利用いただけるよう手すりを設置
- ・ 材料の一部に使用済みパスネットを使用

2. 沿線価値の向上 「住んでもらえる・選んでもらえる沿線づくり」

<駅の利便性向上>

- 駅に直結する商業施設の拡充

<沿線における優良な住居系賃貸物件の供給>

<お客様の潜在的ニーズに応えるサービスの提供>

- 「生活サポートサービス」の開始
- 沿線コミュニティサイト「街はぴ」の開設
- 住みかえ推進事業への取り組み

<沿線への子育て世代の流入促進>

- 子育て支援事業への参入
- 「子育て支援マンション」の建設

<「PASMO」とグループカードの連携>

- 「PASMO」と京王パスポートカードの各種サービスの展開
- 「PASMO」電子マネーの導入準備

沿線価値の向上 <駅の利便性向上>

➤ 駅に直結する商業施設の拡充

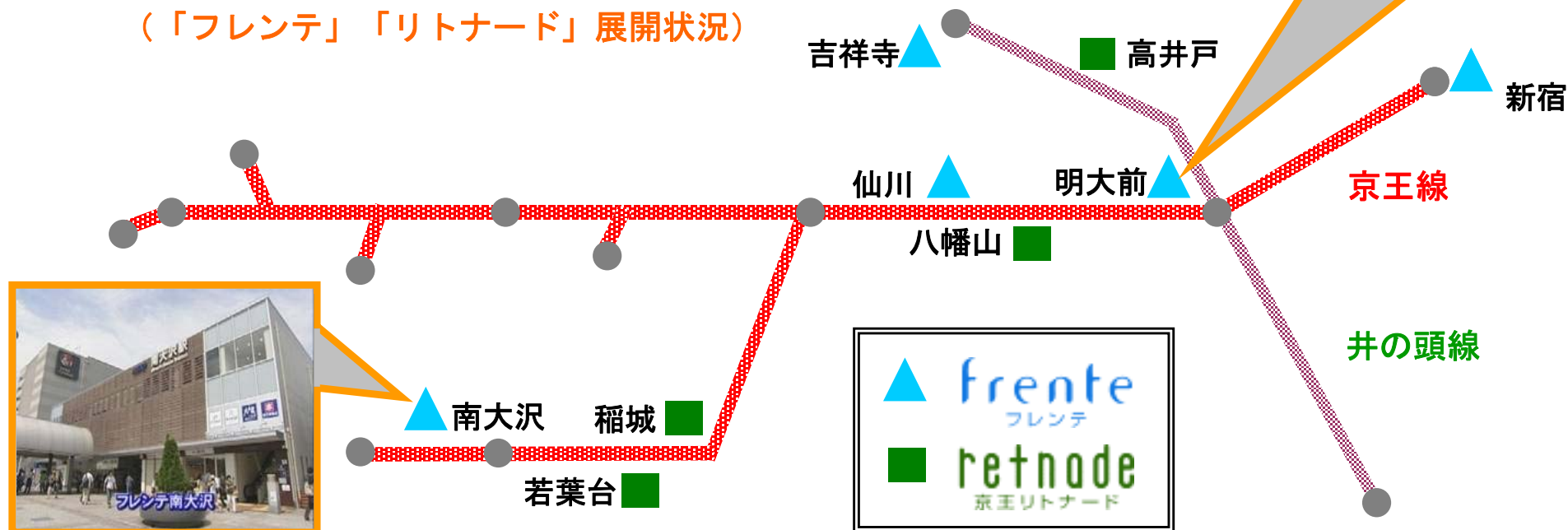
○ 京王沿線において複合商業施設「フレンテ」「リトナード」を展開

- ・ フレンテ明大前 2007年5月 オープン
- ・ フレンテ南大沢 2007年7月 オープン

「啓文堂書店」「ベーカリー ルパ」などグループ店舗も出店



(「フレンテ」「リトナード」展開状況)



沿線価値の向上 <沿線における優良な住居系賃貸物件の供給>

○ 賃貸デザイナーズマンション 「Hi-ROOMS明大前」の建設

2008年初夏 完成予定

Hi-ROOMS

桜上水	2004年8月	完成
哲学堂	2006年3月	完成
方南町	2007年1月	完成

<HI-ROOMS>

完成イメージ

(写真はHI-ROOMS方南町)



○ 京王八王子元本郷ビルの建設

有料老人ホーム（85戸）として賃貸

運営：積和サポートシステム(株)

2007年末 完成予定

<京王八王子元本郷ビル>

完成予想図（写真右）



沿線価値の向上 <お客様の潜在的ニーズに応えるサービスの提供>

▶生活サポートサービスの開始

- 高幡不動地区において生活サポートサービス
「京王ほっとネットワーク」の運営を開始

2007年 3月 宅配サービス、窓口サービス開始

2007年11月 住まいのサポートサービス開始予定



<京王ほっとネットワーク>

正面（写真左）

カウンターおよびスタッフ（写真右）

沿線価値の向上 <沿線への子育て世代の流入促進>

➤子育て支援事業への参入

○ 高幡不動「子育て支援マンション」の建設
(2008年3月竣工予定)

○ (株)京王子育てサポートの設立 (2007年4月)

(保育所「京王キッズプラッツ」の開設予定)



保育所名	開設時期	開設場所
京王キッズプラッツ多摩川	2008年3月	京王フローラルガーデンアンジェの隣地に建設
京王キッズプラッツ高幡	2008年4月	子育て支援マンションに併設

※ともに東京都認証保育所申請予定

KEIO

kosodate.net

京王
子育てネット
KEIO KOSODATE NET

- TOP
- 子育て支援マンション
- (株)京王子育てサポート
- 京王キッズプラッツ
- 1日の流れ
- 入園案内
- 職員募集
- 沿線子育て情報

(株)京王子育てサポート

京王の子育て支援事業

京王グループでは、子育てしやすい沿線の環境をつくることで、お客様から「住んでもらえる・選んでもらえる」沿線を目指しています。

安全で安心できる保育環境、使いやすい心地よさを併せ持つ住環境、そして豊かな文化と自然があふれる沿線環境、これらが一体となることで、子どもたちが、子育て世代が生き生きと毎日をご過ごすことを願っています。

京王グループとして、これまで培ってきた安心と信頼のもとに、子育てに関する多様なニーズへの対応に取り組んでまいります。

- 子育て世代のさまざまなニーズに応える**子育て支援マンション**を建設します。
- 保育施設【京王キッズプラッツ】の運営や自治体の子育て支援サービスを受託・運営する

子育て支援マンション完成予想図 (写真上)

京王の子育て支援事業ホームページ (写真下) URL: www.kosodate.net/

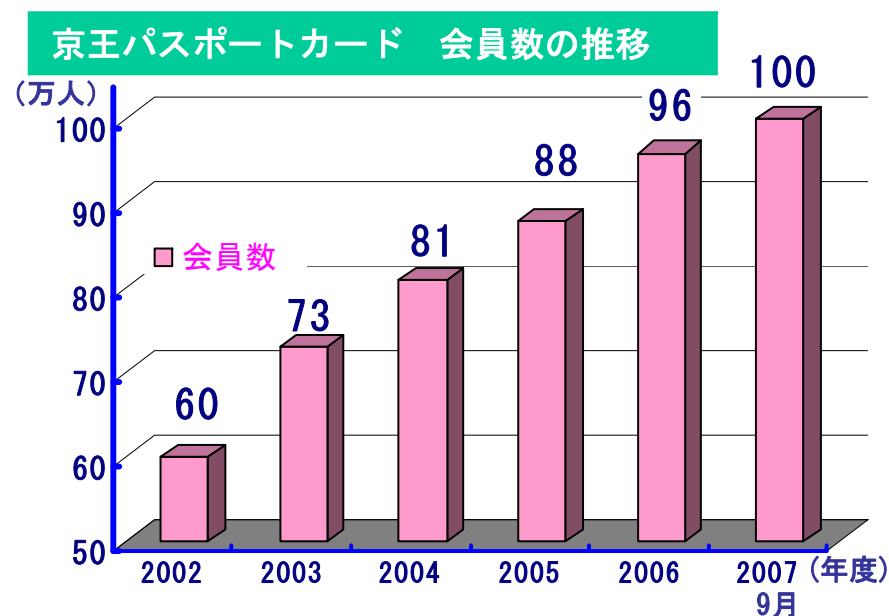
沿線価値の向上 <「PASMO」とグループカードの連携>

➤ 「PASMO」と京王パスポートカードの各種サービスの展開

2007年3月 「PASMOオートチャージサービス」スタート

2007年3月 「乗りものポイントサービス」スタート

2007年9月 「京王パスポートカード」の会員数 100万人 突破



➤ 「PASMO」電子マネーの導入準備

駅売店やミニコンビニ (K-Shop) などの小売店、
駅構内自販機を中心に対応端末機器、システムを設置

サービス開始は2008年3月 (予定)